



SOCIAL PRODUCTS
AWARD 2024

審査員

年度テーマ

地域を元気にする 観光ソーシャルプロダクト

その地域ならではの資源や魅力を活かし、観光という視点で、社会課題解決につながるサービス・仕組み



久保田 美穂子

[Profile]

亜細亜大学経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科准教授。旅行・観光のシンクタンク(公財)日本交通公社で研究員として旅行者マーケティング調査、旅館・温泉地活性化調査等に従事。「旅の図書館」館長も兼務した。2017年より現職。地域の観光振興、ユニバーサルツーリズムにかかわる国の委員会等に参画している。



永岡 里菜

[Profile]

三重県尾鷲市(おわせし)出身。自分の出身地のような一見何もしない地域に見えてしまう地域に人がくる仕組みを創りたいと思い2018年7月株式会社おてつたびを創業。「誰かにとっての“特別な地域”を創出する」をミッションに、短期的・季節的な人手不足で困る地域の農家や旅館と、「色々な地域へ行きたい!」と思う地域外の若者をマッチングするWebプラットフォーム『おてつたび』を運営。



竹林 昇

[Profile]

株式会社DXA 代表取締役。経営の観点、プロダクトの視点、テクノロジーの側面から、生活者と社会の問題解決をすることによって、企業のデジタル新規ビジネス創出、業態改革、ビジネス基盤の刷新等のDXプロジェクトの企画、構築、展開と運用を支援する、デジタルトランスフォーメーションのアーキテクト。企業のDX推進の伴走者、シェルパ。出身地である香川県の産業活性化アドバイザーも務めている。



山田 雄一

[Profile]

埼玉県生まれ。1993年ゼネコン入社。不動産開発実務およびIT企業のスタートアップを経て、1998年より財団法人日本交通公社(現:公益財団法人日本交通公社)。2009年に米国のセントラルフロリダ大学ホスピタリティ・マネジメント学部にて客員研究員。2014年に筑波大学にて博士号(社会工学)を取得。その後、経済産業省のサービス政策部門にて調査企画官を2年拝命。現在は、公社での主席研究員/理事/部長/館長に加え、大学院にて客員教授。観光振興に関わる講演、講義、論文、著書多数。主たる研究テーマは観光地ブランディング



玉村 雅敏

[Profile]

慶應義塾大学 総合政策学部 教授。専門分野はソーシャルマーケティング、コミュニティ論など。全国の地域や領域、企業にて、生活価値や地域課題、豊かさなどを関係者が協働で「みえる化」と「共有化」を行い、さらなる協働・共創を促す社会システム構築やプロダクト開発を支援している。



SOCIAL PRODUCTS
AWARD 2024

審査員

自由テーマ

生活者が「持続可能な社会」づくりに 参加できるソーシャルプロダクツ

例) エコ(環境配慮)、オーガニック、フェアトレード、寄付(売上の一部を通じた寄付)、地域の活力向上、伝統の継承・保存、復興支援など



エバンズ 亜莉沙

[Profile]

エシカルコーディネーター /
Prettysimple Studio Co. ディレク
ター / NHK WORLD 番組「Ethical
Every Day」MC / ELLE スタイルイン
サイダー。「人、地球に優しいライフ
スタイル」を軸に発信、登壇、執筆、イベ
ントディレクション、マルシェ企画、メ
ディア出演など幅広く活動中。



高橋 義則

[Profile]

ユニバーサルデザイン総合研究所代
表取締役社長。価値開発プロデュー
サーとして新たな社会構造に適合す
る事業計画や各種企画立案と実施、
コンテンツ制作を担う。



古谷 由紀子

[Profile]

(一財)CSOネットワーク代表理事、サス
テナビリティ消費者会議代表。SDGs、ビ
ジネスと人権等サステナビリティに関わ
る活動のほか、国や企業の委員会等に
参画している。



三柴 淳一

[Profile]

国際環境NGO FoE Japan理事。
違法伐採対策の国内への導入・推進・
強化や環境社会配慮木材「フェアウッ
ド」の利用促進を通して、森林減少・劣
化の抑制および持続可能な森林経営
促進に寄与すべく活動。



遠藤 祐子

[Profile]

株式会社メディアジーン 編集部門執
行役員。2015年11月より現職。2019
年よりMASHING UP編集長として「イ
ンクルーシブな未来を拓くメディア&
コミュニティ」を起点とした発信、イベ
ント運営を統括。2021年より
Lifehacker [日本版]編集長を兼任し
ている。



矢島 里佳

[Profile]

株式会社和える代表取締役。
「日本の伝統を次世代につなごう」という想いで、全国各地の職人と"0
歳からの伝統ブランドaeru"を展開。
その他、地場産業の継承・里山再生等
、様々な事業を創造。



スタニスロスキー スミレ

[Profile]

東京国際大学国際戦略研究所 教授。
マーケティングと消費における持続可能
性を主な研究テーマとし、近年は倫理的
消費・コズリレーテッドマーケティング
・応援消費を中心に研究を行っている。



原田 さとみ

[Profile]

エシカル・ペネロープ(株) 代表 /
一般社団法人 日本フェアトレード・フ
ォーラム代表理事 / 一般社団法人 日
本エシカル推進協議会理事 / JICA中
部オフィシャルサポーター。フェアト
レードタウン運動を全国に展開。エシカ
ル・ファッションショーやトークショー
を企画運営、エシカル消費推進事業
を行う。



坂口 真生

[Profile]

エシカル・ディレクター。
米国から帰国後アッシュ・ペー・フラン
スにプレスとして入社。セレクトショップ
など様々な事業の立上げに参画。展示
会「rooms」でエシカル・エリア立上げ
などを経てエシカル事業部ディレク
ターに就任。現在は、SDGsやサステナ
ブルの関心の高まりから、幅広い企業に
エシカル/サステイナブルのビジネスコ
ンサルティングを行なっている。
2021年、エシカルコンビニを始動。